

ナナフォトブック 完全データ入稿

2024.03

※目次 必ずお読みください

1. 完全データとは
2. 注意事項、お願い
3. アルバムの仕様
4. データ作成方法
5. 注文内容について
6. データの入稿方法について
7. 入稿チェックリスト

1.完全データ入稿とは

「完全データ」とは、**修正作業をする必要がない、印刷・製造が可能な状態の完成された制作データのこと**です。

入稿データの不備によるトラブルは、原則制作される方の自己責任です。

※完全データ入稿の場合、解像度やレイアウト等については、お客様にてご確認済みということで、

弊社での確認はいたしておりませんのでご了承ください。

データ入稿の前には、入念なチェックをお願いいたします。

なお、完全データではなかった場合、お客様にて修正いただき再入稿をお願いしております。

・1 度目のご入稿で弊社にて万が一気付いたことがございましたら、ご連絡差し上げます。

・**2 度目(修正 1 回目)のご入稿以降は、内容にかかわらず製造を開始させていただきます。**

※弊社既定の断ち切りや余白等に関して守られていないデータにより生じた不具合について、

返金・再作成には応じられません。

⇒万が一、2 度目(修正 1 回目)のデータに修正箇所が見つかった場合で、そのデータをご修正される場合は、

差替え手数料として以下の料金を頂戴いたします。

●**データ差し替え手数料 PDF2 枚まで 1,650 円（税込）**

※製造開始後のキャンセル・差し替え・注文内容の変更につきましてはお受けいたしかねます。

※データ差し替え手数料は 2017.06.14 に変更いたしました。

**修正作業によりご入稿日が変更となりますと、出荷予定日も同様にずれることがございますので、
余裕をもったご入稿をお勧めいたします。**

2. 注意事項、お願い

【入稿データについて】

- ・入稿データは必ず **PDF** にてご入稿ください。
- ・PDF プリセットは必ず **「プレス品質」** で保存してください。出力設定は以下の通りに設定してください。

※2024.3 書き出し方法を以下のように修正しました。ご注意ください。

プロファイルの埋め込み: プロファイルを含めない

Adobe PDF を保存

Adobe PDF プリセット (A) : [プレス品質](変更)

準拠する規格 (N) : なし 互換性 (C) : Acrobat 5 (PDF 1.4)

一般
圧縮
トンボと裁ち落とし
出力
詳細
セキュリティ
設定内容

出力

カラー

カラー変換 (V) : 出力先の設定に変換

出力先 (D) : sRGB IEC61966-2.1

プロファイルの埋め込み (I) : プロファイルを含めない

PDF/X

出力インテントのプロファイル (U) : N/A

出力条件名 (O) :

出力条件 ID(E) :

レジストリ名 (R) :

☐ トラッピング済みとしてマーク (T)

説明

プロファイルがある場合、どれを含めるかを指定します。

PDF を保存 (S) キャンセル

- ・各見開きページごとに PDF 化をしてください。

※容量が膨大になりますので、各ページを PDF 化する際は、他のレイヤーには他のページのレイアウトがされていない状態で PDF 化をしてください。

例：1P 目のレイアウト完了後 PDF 保存⇒

⇒ 新規(他レイヤー上にレイアウトはない状態)でテンプレートを開き、

2P-3P 目のレイアウト後 PDF 保存 ……

※上記を全ページ分繰り返してください。

※弊社よりダウンロードいただくテンプレート(AI 形式の台紙)は、作成するブックタイプの最大ページ数となりますので、必要のないページ(レイヤー)を削除してご入稿ください。

【画像・フォントについて】

- ・画像の解像度は原寸サイズで 350dpi 推奨です。

- ・画像はすべて埋め込んでください。

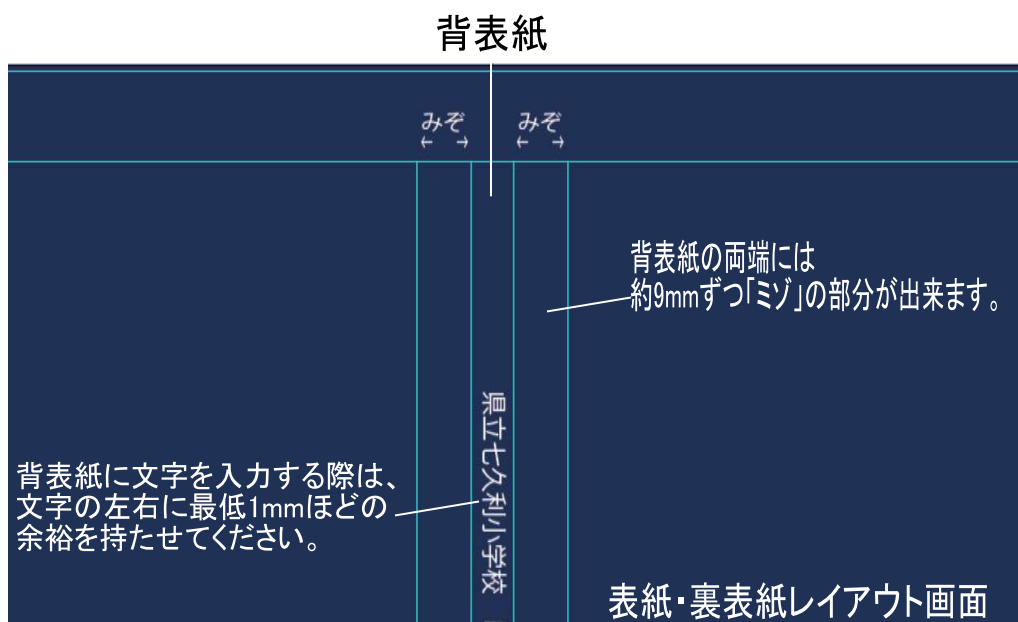
- ・使用されたフォントは必ずアウトライン化した状態で PDF 化してください。

【カラーモードについて】

- ・必ず RGB モードでご入稿ください。

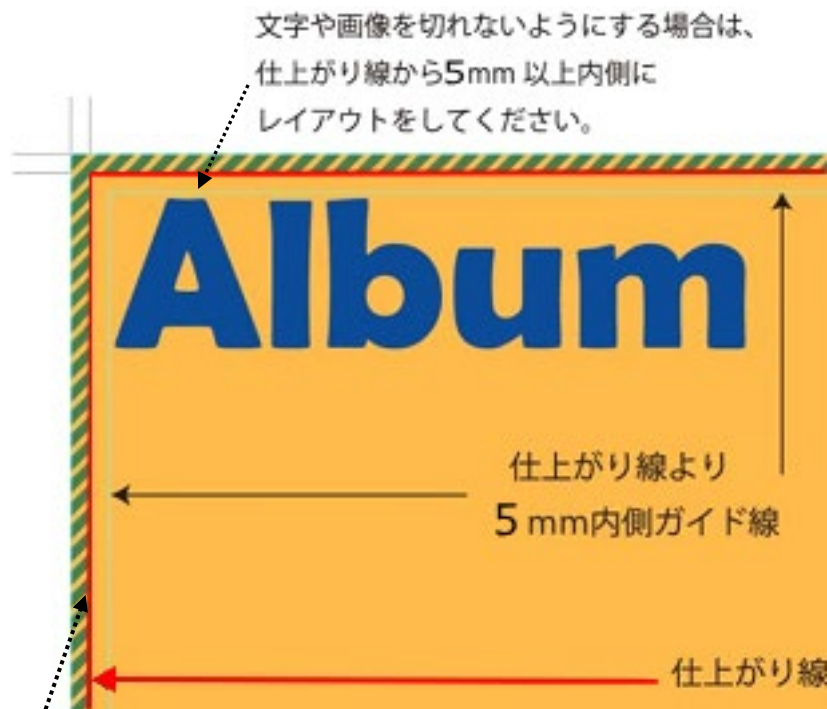
【表紙レイアウトについて】

- ・表紙の背表紙の左右部分には約 9mm ずつ「ミゾ」ができますので、レイアウトにはご注意ください。
- ・背表紙に文字を入力する場合、左右に最低 1mmほどの余裕を持たせて小さめにレイアウトしてください。
- ・写真や文字が切れないようにレイアウトしたい場合は、仕上がり線(テンプレートの黄色部分の端の線)より 3～5mm 程内側にレイアウトすることをお勧めいたします。
- ・画像をページいっぱいに配置する場合は、使用画像で巻き込み部分(仕上がり線の外側、緑色の部分)をじゅうぶんに覆い隠してください。



【中面レイアウトについて】

- ・仕上がり線より外側 3mm は、製本時に断裁をする裁ち落としの部分です。写真や文字が切れないようにレイアウトをしたい場合は、仕上がり線より 5mm 以上内側にレイアウトすることをお勧めいたします。
- ・表紙、中面ともに、写真をページいっぱいに配置する場合は、使用写真で裁ち落とし部分をじゅうぶんに覆い隠してください。



背景に色を敷く場合や、ページいっぱいに画像を配置する場合は、仕上がり線の3mm以上外側、斜線の裁ち落とし部分まで塗り足しを拡大してレイアウトをしてください。

- ・ハードカバーの場合、見開きの中心は、綴じしろにより文字や画像が見えにくくなる「のど」の部分です。文字や人物などの重要な画像（顔など）は見開きの中心に配置すると隠れてしまう場合がございますのでご注意ください。
- ・フルフラットの場合、見開きの中心が折り目となり白く筋が入る場合がございますので、文字や人物などの重要な画像（顔など）は見開きの中心に配置しないようご注意ください。



【その他】

- ご入稿時、製本用の面付けをお客様にお願いしております。複雑になりますのでご注意ください。
詳しくは下記「データ作成方法」をご覧ください。

- ページごとに異なる設定をされている場合、

PC 上での見え方や、インクジェット・レーザープリンタで印刷した場合の見え方が同じであっても、弊社印刷機で精密な印刷をしますとページごとに色が異なる場合がございますので予めご了承ください。

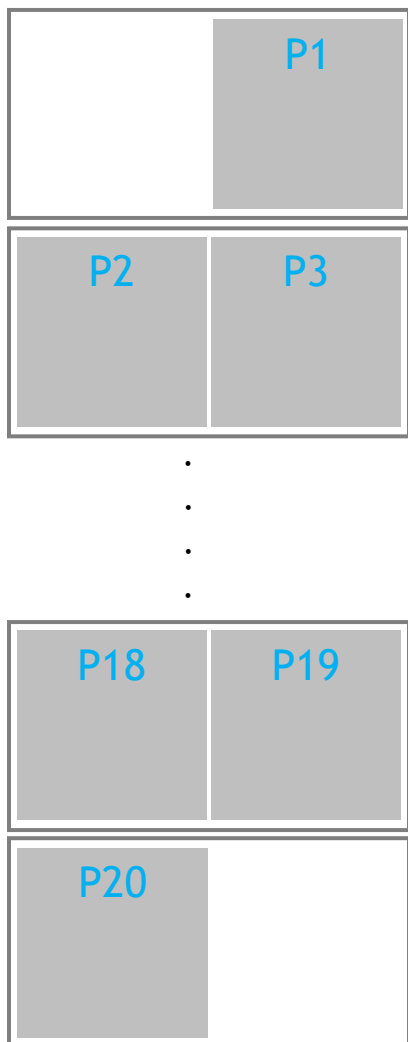
3.アルバムの仕様 (ハードカバー)

全て『左綴じ』になります。右側にタイトルが入ります。

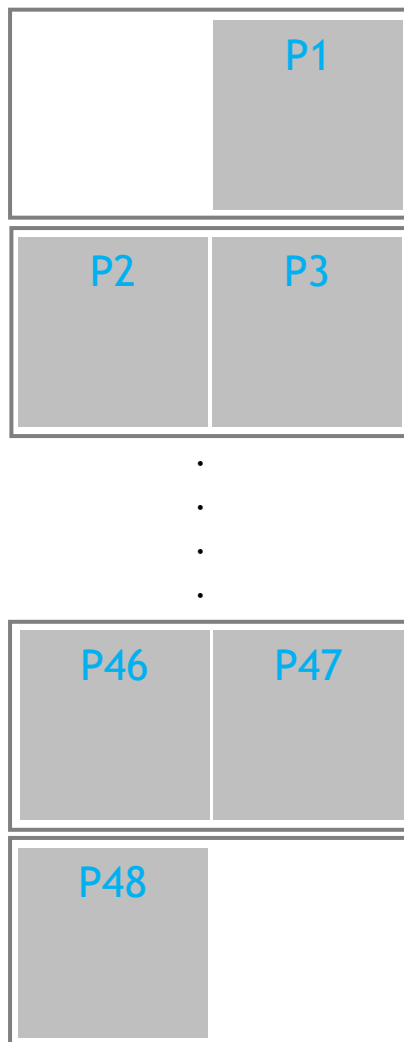


綴じ部分があり、180度開かない

ハードカバー 20 ページ(中面)



ハードカバー 48 ページ(中面)



※ハードカバータイプの中面 1 ページ目と最後のページは単ページになります。

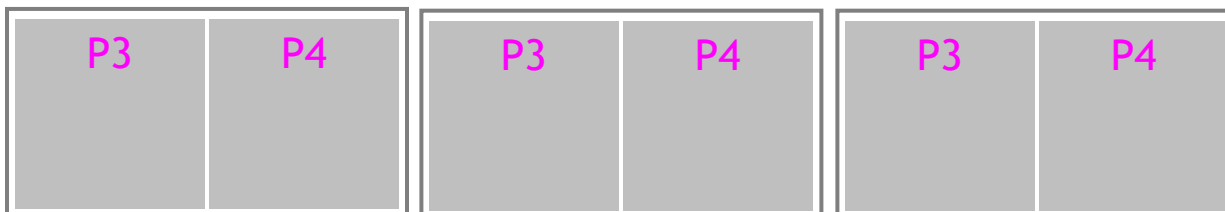
その他の中面ページは見開きになります。

3.アルバムの仕様（フルフラット）

全て『左綴じ』になります。右側にタイトルが入ります。



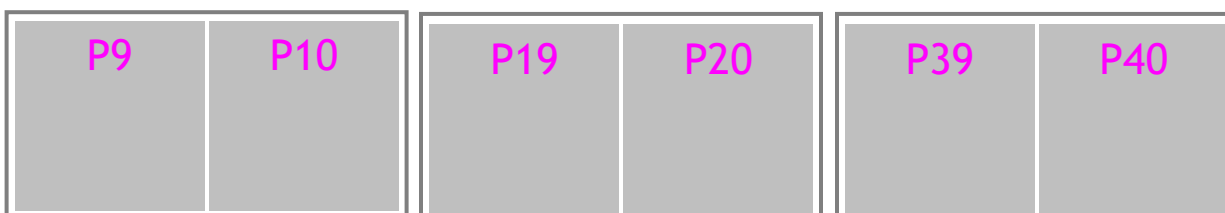
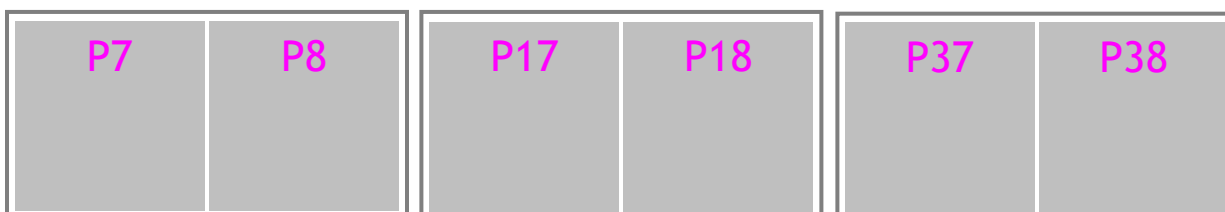
フルフラット 10 ページ(中面) フルフラット 20 ページ(中面) フルフラット 40 ページ(中面)



・
・
・
・

・
・
・
・

・
・
・
・



※フルフラットタイプの中面ページは、全ページ見開きになります。

4.データ作成方法

【データについて】

レイアウトの詳細はテンプレート「説明レイヤー」の注意点をご覧ください。

・表紙、中面とも **PDF データにてご入稿ください。**

(PDF 化をする際は、他のページのレイヤー上にはデータがない状態にさせていただきますようお願いいたします。)

・**トンボを表示した状態で PDF 化してください。**

・テンプレート下部に「お客様名」を入力し、表示した状態で PDF 化してください。

・「04-01」などのページ数を表示した状態で PDF 化してください。

・**画像はすべて埋め込んでください。**

・使用されたフォントは必ず**アウトライン化**した状態で PDF 化してください。

・PDF プリセットは必ず **「プレス品質」** で保存してください。

・**ハードカバータイプは、ページの順番を製本用に変更していただく必要がございますので、ご注意ください。**

※フルフラットタイプは、全ページ見開きとなりますので、ページの順番を変更していただく必要はございません。

※弊社よりダウンロードいただくテンプレート(AI 形式の台紙)は、作成するブックタイプの最大ページ数となりますので、必要のないページ(レイヤー)を削除してご入稿ください。

★PDF ページサイズ

表紙「469mm×318mm」、中面「469mm×305mm」

PDF ページサイズの確認方法

・保存した PDF をダブルクリックで開いてください。

・開いて選択した状態で右クリック「文書プロパティ」の「ページサイズ」が「469×305mm」となっていれば、入稿データは問題なく作成できています。

ハードカバー・長方大・正方特大 20 ページ入稿データ面付方法（PDF 表紙 1 枚+中面 10 枚）

※弊社よりダウンロードいただくテンプレート(AI 形式の台紙)は、最大ページ数の 48 ページ分となりますので、必要のない 21~48 ページ(レイヤー)を削除してご入稿ください。

●PDF 表紙 1 枚



●PDF 中面 10 枚

※中面は、ページの順番を製本用に変更していただく必要があります。

ハードカバー 正方大サイズ・B5 サイズも同じ面付けです



【ファイル名について】 PDF の名称は必ず「氏名 製本の種類 ページ数」にしてください。

「RBHC20」は長方大ハードカバー 20 ページの品番です。

例：表紙「Yamada_RBHC20_hyoushi」

中面「Yamada _RBHC20_04-01」「Yamada _RBHC20_02-03」・・・「Yamada _RBHC20_20-17」

ハードカバー・長方大・正方特大 48 ページ入稿データ面付方法（PDF 表紙 1 枚+中面 24 枚）

●PDF 表紙 1 枚



●PDF 中面 24 枚 ※中面は、ページの順番を製本用に変更していただく必要があります。

ハードカバー 正方大サイズ・B5 サイズも同じ面付けです

P4	P1	P2	P3	P8	P5	P6	P7
P12	P9	P10	P11	P16	P13	P14	P15
P20	P17	P18	P19	P24	P21	P22	P23
P28	P25	P26	P27	P32	P29	P30	P31
P36	P33	P34	P35	P40	P37	P38	P39
P44	P41	P42	P43	P48	P45	P46	P47

【ファイル名について】 PDF の名称は必ず「氏名 製本の種類 ページ数」にしてください。

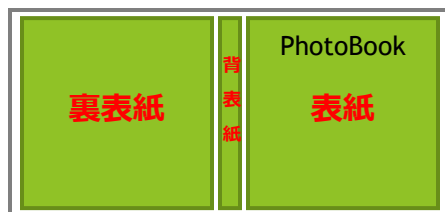
「RBHC48」は長方大ハードカバー48 ページの品番です。

例：表紙「Yamada_RBHC48_hyoushi」

中面「Yamada _RBHC48_04-01」「Yamada _RBHC48_02-03」・・・「Yamada _RBHC48_46-47」

ハードカバー-A5 20 ページ 入稿データ面付方法 (PDF 表紙 1 枚+中面 6 枚)

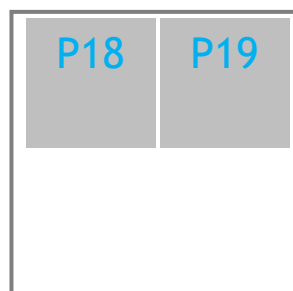
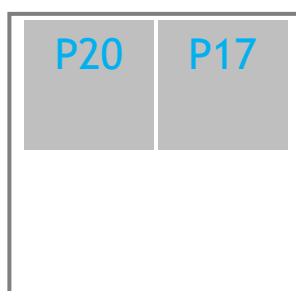
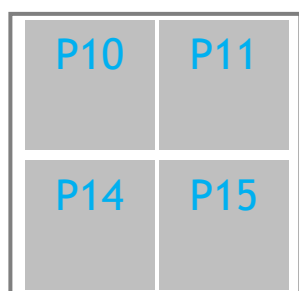
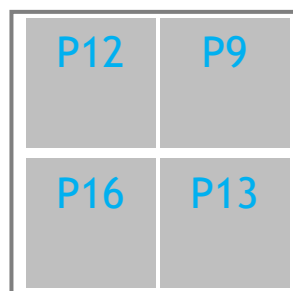
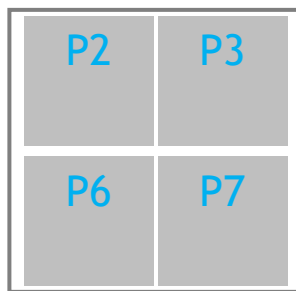
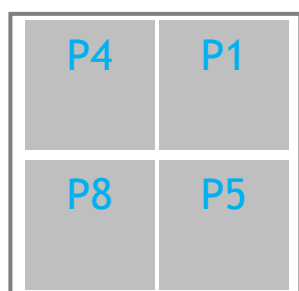
●PDF 表紙 1 枚



●PDF 中面 6 枚

※中面は、ページの順番を製本用に変更していただく必要があります。

ハードカバー 正方小サイズも同じ面付けです



【ファイル名について】

PDF の名称は必ず「氏名 製本の種類 ページ数」にしてください。

「A5HC20」は A5 ハードカバー20 ページの品番です。

例：表紙「Yamada_ A5HC20_hyoushi」

中面「Yamada _ A5HC20_04-01-08-05」「Yamada _ A5HC20_02-03-06-07」・・・「Yamada _ A5HC20_20-17」

ハードカバーA5 32 ページ 入稿データ面付方法（PDF 表紙 1 枚+中面 8 枚）

●PDF 表紙 1 枚



●PDF 中面 8 枚

※中面は、ページの順番を製本用に変更していただく必要があります。

P4	P1	P2	P3	P12	P9	P10	P11
P8	P5	P6	P7	P16	P13	P14	P15
P20	P17	P18	P19	P28	P25	P26	P27
P24	P21	P22	P23	P32	P29	P30	P31

【ファイル名について】

PDF の名称は必ず「氏名 製本の種類 ページ数」にしてください。

「A5HC32 は A5 ハードカバー32 ページの品番です。 例：表紙「Yamada_ A5HC32_hyoushi」
中面「Yamada _ A5HC32_04-01-08-05」「Yamada _ A5HC32_02-03-06-07」・・・「Yamada _
A5HC32_26-27-30-31」

フルフラット入稿データ面付方法

フルフラット 10 ページ入稿データ数 (PDF 表紙 1 枚+ PDF 中面 5 枚)

フルフラット 20 ページ入稿データ数 (PDF 表紙 1 枚+ PDF 中面 10 枚)

フルフラット 30 ページ入稿データ数 (PDF 表紙 1 枚+ PDF 中面 15 枚)

フルフラット 40 ページ入稿データ数 (PDF 表紙 1 枚+ PDF 中面 20 枚)

※フルフラットタイプは、ページの順番を製本用に変更していただく必要はありません。

各ページ見開きでレイアウトをしてください。

【名称について】 PDF の名称は必ず「氏名 製本の種類 ページ数」にしてください。

「RBNF10」・・・フルフラット長方大 10P

「SLNF10」・・・フルフラット正方特大 10P

「RBNF20」・・・フルフラット長方大 20P

「SLNF20」・・・フルフラット正方特大 20P

「RBNF30」・・・フルフラット長方大 30P

「SLNF30」・・・フルフラット正方特大 30P

「RBNF40」・・・フルフラット長方大 40P

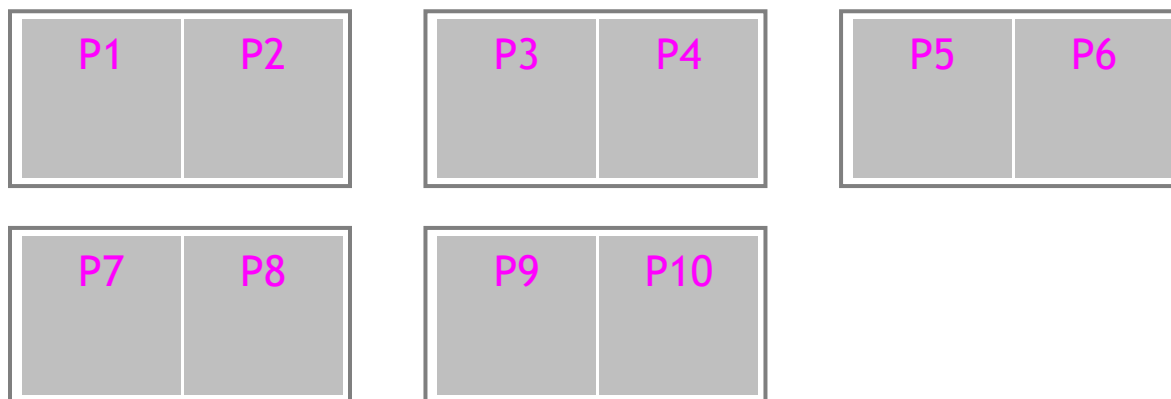
「SLNF40」・・・フルフラット正方特大 40P

(例) フルフラット 10 ページ入稿データ数 (PDF 表紙 1 枚+ PDF 中面 5 枚) の場合

●PDF 表紙 1 枚



●PDF 中面 5 枚



例：表紙「Yamada_ RBNF10_hyoushi」

中面「Yamada _ RBNF10_01-02」「Yamada _ RBN10 _03-04」・・・「Yamada _ RBNF10_09-10」

5.注文内容について

下記内容を弊社宛てにメールをお送りください。入金方法に関しましての返答をさせていただきます。

nanacreate@nana.co.jp

<ご署名>

名前

住所

電話番号

<フォトブックの仕様>

★ハードカバー の場合

サイズ：【 】A5 サイズ 【 】長方大サイズ 【 】正方特大サイズ

ページ：【 】（ページ数を入れてください。）

冊数 ： 冊

★フルフラット の場合

サイズ：【 】長方大サイズ 【 】正方特大サイズ

ページ：【 】10 ページ 【 】20 ページ 【 】30 ページ 【 】40 ページ

冊数 ： 冊

<オプション>

○プラスチックケース(有料)：【 】有り（ 個） 【 】無し

※プラスチックケースは、フルフラットの 10 ページ、20 ページのみ選択可能

○ホワイトケース(有料)：【 】有り（ 個） 【 】無し

※ホワイトケースは、フルフラットの 30 ページ、40 ページのみ選択可能

○ラッピング(有料) ：【 】有り（ 個） 【 】無し

○中面を光沢紙に変更(有料) ：【 】有り（ 冊） 【 】無し

<配送方法>

【 】運送便(ゆうパックまたはヤマト運輸便) (880 円・税込)

※お客様で運送便の指定をすることはできませんので、ご了承ください。

【 】ゆうパケット (220 円・税込)

※ ハードカバー : 1 冊まで ソフトカバー : 2 冊まで

※フルフラットの場合、メール便を利用することはできません。

※メール便のご利用につきまして、弊社では納期保証および商品保証を一切行っておりませんので、あらかじめご了承くださいますようお願いします。大切なお写真ですので、納期および運送中の事故に保証のある宅急便のご使用を強くおすすめします。

<ご入金方法>

【 】銀行振り込み(前払い) 手数料お客様負担

【 】ローソン 手数料 330 円 (税込)

【 】セブンイレブン 手数料 330 円 (税込)

【 】ファミリーマート 手数料 330 円 (税込)

【 】クレジットカード 決済 手数料無し

<完全データ入稿手数料>

・完全データ入稿手数料 = データ 1 式(1 種類)につき 1,650 円 (税込) を頂戴いたします。

※フォトブックの詳しい仕様やオプションについては下記をご確認ください。

●フルフラット

<https://www.nana.co.jp/nanasb/smartbook/index.html#flat>

●ハードカバー

<https://www.nana.co.jp/nanasb/smartbook/index.html#hard>

6.データの入稿方法について

上記「5.注文内容について」をお知らせいただいた後、弊社より受付確認、お支払方法、データの入稿方法についてのメールをお送りいたします。

入稿方法は「メディア入稿(CD-ROM や USB メモリなどの郵送)」や「データ転送サービス」にて承っております。メディア入稿の際は、恐れ入りますが、送料はご負担願います。

お送りいただいたメディアは、商品納品時に一緒にお返しいたします。

7.入稿チェックリスト

ご入稿前に以下の点をご確認ください。

☐ 保存形式は PDF 形式になっていますか？

→入稿データは必ず PDF 形式で、PDF プリセットは「プレス品質」で保存を行ってください。
出力設定は以下の画像の通りに行ってください。

Adobe PDF を保存

☐ カラーモードは RGB になっていますか？

→CMYK になっている場合、エラーで印刷できない場合がございます。

☐ PDF のページサイズは、表紙「469mm×318mm」、中面「469mm×305mm」になっていますか？

→入稿データのページサイズは必ず、表紙「469mm×318mm」、中面「469mm×305mm」になっているようにレイアウトをお願いいたします。

PDF ページサイズの確認方法

- ・保存した PDF をダブルクリックで開いてください。
- ・開いて選択した状態で右クリック「文書プロパティ」の「ページサイズ」が「469×305mm」となっていれば、入稿データは問題なく作成できています。

☐ 各見開きページの面付けの順番は合っていますか？

→フルフラットタイプ以外は、各ページの順番を製本用に入れ替えていただく必要がございます。

マニュアルの面付け方法をご確認ください。

☐ レイアウトをしているレイヤーは合っていますか？

→各見開きページ用のレイヤー上にレイアウトを行い、各ページ番号と、お客様のお名前が表示されている状態で保存をしてください。

説明用レイヤーや、ガイドライン用レイヤーに直接レイアウトをしないようご注意ください。

☐ 「トンボ」レイヤーはある状態で PDF 化ができていますか？

→テンプレートの「トンボ」レイヤーは消さずにある状態で PDF 化をして入稿をお願いいたします。

☐ フォトブック全面、見切れのレイアウトをしている場合、塗り足し部分にまで画像を配置できていますか？

→仕上がり線ぴったりの位置だと加工時にズレが起こる場合がありますので、

必ず使用画像で塗り足し(仕上がり線の外側 3mmのライン)までじゅうぶんに覆い隠すようにしてください。

逆に、写真や文字が切れないようにレイアウトをしたい場合は、仕上がり線より 5mm 以上内側にレイアウトすることをお勧めいたします。

☐ 画像は埋め込まれていますか？

→リンク画像のままだと画像データが正しく表示されないまま印刷されてしまう場合があります。

使用画像はすべて埋め込むようにしてください。

□ **フォントのアウトライン化はしていますか？**

→アウトライン化をしていないと、弊社が所持していないフォントを使用していた場合、正しく表示ができない場合があります。文字データは必ずアウトライン化をするようにしてください。

□ **不要なオブジェクトや孤立点(アンカーポイント)は残っていませんか？**

→消し忘れたオブジェクトや孤立点が残っていると、印刷時にエラーが発生する原因となる場合や、容量が大きくなる原因となる場合がありますので、入稿前に今一度ご確認をお願いいたします。

孤立点の確認方法

・「選択」メニュー内の「オブジェクト」→「余分なポイント」をクリックすると、孤立点がある場合は選択された状態になります。